



創立 152 年

小松っ子

学校便り No. 3
大津市立小松小学校
児童数 168名
令和7年6月4日
校長 石田 敦子

梅雨の時期になりました。

蒸し暑い季節がやってきました。今年の夏は、例年より高い気温が予想されています。だんだんと暑くなるにつれて、徐々に体が暑さに慣れていきますが、冷暖房の室内改善により、寒暖に順応する体の機能が弱くなってきているとも言われています。適度に体を動かし、汗をかき、熱中症を予防する体作りも大切です。子どもたちには、運動をした後には、水分補給、帽子の着用の声をかけていきます。

昨日まで、恥ずかしそうにしていた子が、「おはようございます」とあいさつしてくれるようになりました。うつむいていた子が足取り軽く登校する様子など、成長を感じる場面を見るととても嬉しいです。「鹿がいたよ」「朝顔の芽がでたよ」と、話しかけてくれる子もいます。

登校を見守っていると、上学年の子が、下学年を思いやる姿をよく見かけます。登校中にアクシデントがあると、必ず誰かが寄り添って対応しています。安全に登校できるように、気遣いをしていることがよくわかります。舞子浜ハイクでも、下学年のことを考えた行動、リーダーとしての思いやりある姿に感心しました。下学年も上学年にあこがれて、「来年はあんな風になりたい。」と作文に書いていました。また、6月10日から、たてわり掃除が始まります。下学年の児童が上学年の児童に教わりながら一生懸命取り組む姿や優しく教える上学年のすばらしい姿等がみられることが楽しみです。

色別対抗リレー大会では、高学年の素晴らしいバトンパスや、全校児童の一生懸命取り組む姿に胸が熱くなりました。当日だけでなく、体育の学習や休み時間の練習などで取り組んできたこと、運営員会の開閉会式、団長を中心としたエールなどを含めて一人ではできないことを仲間と取り組んだ充実感を感じることができたのではないのでしょうか。行事や日々の活動の中で、子どもたちは成長しています。

また、6月は、「いじめ防止啓発月間」です。小松小学校は、「だれにとっても」「安心・安全で」「充実した学びの場」となる学校を目指しています。先日、学校生活アンケートを行いました。アンケートをもとに順次教員と面談をしていきます。ご家庭や地域でも子どもたちの様子が気になることや心配な変化などがありましたら、学校までご連絡ください。

地域の方には、登下校の見守り、田んぼや、畑、砂場の整備、校庭の草刈り、プール掃除など、あらゆる場面で学校のために力を尽くしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。また、年度の始め、地域の会合に出席させていただく機会がありましたが、学校が地域に支えられていることを改めて強く感じました。「地域」「家庭」「学校」が同じ方向を向いて子どもたちを育てていくことが、予測困難な未来を生きる子どもたち力につながると信じています。今後ともご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。



5月1日(木)
全校避難訓練



5月8日(木) 5月9日(金)
舞子浜ハイク



5月7日(水)
4年パッカー車見学



5月16日(金)
5年田植え体験



5月23日(金)
色別対抗リレー大会



5月19日(月) 26日(月)
3年校区探検



5月28日(水)
5・6年プール掃除 朝早くから地域の方が来て作業をしてくださいました。



5月29日（木）5・6年校外学習
科学館とびわ湖ホール



5月29日（木）1・2・3年イチゴ狩り

先日、登校中に、横断歩道を渡ろうとする子どもたちと車が接触しそうになるということがありました。見守ってくださっている地域の方が、対応してくださり、事なきを得ました。

学校では、横断歩道を渡るとき、一人ひとりが左右を確かめること、放課後の遊びの中でも気をつけること等を指導しましたが、ご家庭でも交通安全について今一度、話していただけるようお願いします。

小学校ホームページにも学校の様子を掲載していきます。

<http://www.otsu.ed.jp/komatu/>


